



せいだい
成体 (陸上生活)



ようせい
幼生 (水中生活)



ようたい
幼体 (上陸直後)

2023. 5. 2 五色台少年自然センターで撮影

セトウチサンショウウオ

(サンショウウオ目サンショウウオ科)

きび さむ つづ やまおく よこ とうみん
厳しい寒さが続く2月、山奥の小さな水たまりの横で冬眠してい

るセトウチサンショウウオを見つけました。セトウチサンショウウ

オは両生類のなかまです。幼生の間は水たまりで生活し、6月頃

になると上陸して山中の腐葉土の中に潜って生活します。そして3年

後に成体になると、生まれた水たまりに帰ってきて産卵をします。

1960年代以前は水田や畑に多くのサンショウウオが生息していま

したが、住宅地が増えたり、田畑に農薬を使ったりすることなどに

よって、現在は山間部の一部でしか見るができなくなりました。

香川県の絶滅危惧Ⅱ類に指定されています。